資料４－１

軽井沢町版レッドデータブック策定　現地調査実施状況

町内の河川・池沼、森林・山地、草原、農耕地、別荘地など多様な環境で、専門委員及び環境アセスメントセンターによる現地調査を実施した。4～6 月の春季～初夏の調査に加え、7 月は河川・池沼、森林・山地、草原等を対象に分類群横断的な調査を実施し、8 月も発地川上流域や野鳥の森等で調査を継続した。これまでの調査では、植物、鳥類、魚類、昆虫類等でレッドリスト掲載候補となる希少種が確認されている。

4～8 月の現地調査では、季節の進行に応じて各分類群の確認情報が蓄積され、植物、脊椎動物、無脊椎動物の各分類群について、レッドリスト掲載候補種の検討に必要となる基礎データを収集することができた。また、既往の情報が少ない種や地域的に注目される種についても確認されるなど、軽井沢町の生物相を把握する上で有用な成果が得られた。

植物では、春季から夏季にかけて分布状況の確認が進み、哺乳類・鳥類についても森林や草原、水辺等を利用する種の情報が蓄積された。両生類・爬虫類、魚類では河川・池沼等を中心に確認情報が得られ、昆虫類・クモ類等の無脊椎動物についても、季節に応じた調査により希少種や地域的に注目される種を含む情報が得られた。

今後は、これまでの現地調査結果を既存文献や過去の確認記録等とあわせて整理し、各種の町内における分布状況、生息・生育環境、希少性等を踏まえながら、レッドリスト掲載候補種の選定・評価を進める予定である。また、秋季以降も引き続き現地調査により情報を補完する。

表　調査の実施状況

時期	主な調査場所・環境	調査で確認された分類群
4 月	**〇森林・山地：**千ヶ滝、離山、茂沢上流域 等 **〇河川：**湯川・発地川・泥川等 **〇その他：**風越鷲穴半自然草原、レジャー施設 等	植物、鳥類、昆虫類
5 月	**〇森林・山地：**矢ヶ崎山、石尊山、離山 等 **〇河川：**湯川源流、泥川、茂沢川 等 **〇池沼：**雲場池 等 **〇その他：**風越鷲穴半自然草原、用水路 等	植物、哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、魚類、昆虫類、
6 月	**〇森林・山地：**石尊山、八風山、白糸の滝周辺 等 **〇河川：**湯川、発地川、茂沢川 等 **〇池沼：**雲場池 等 **〇その他：**農耕地、岩崖地、草原、レジャー施設 等	植物、哺乳類、鳥類、魚類、昆虫類、クモ類
7 月	**〇森林・山地：**小浅間山、野鳥の森、離山 等 **〇池沼：**レジャー施設内の池 等 **〇河川：**湯川・泥川・発地川・茂沢川 等 **〇その他：**風越鷲穴半自然草原、農耕地 等	植物、哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、魚類、昆虫類、クモ類
8 月	**〇森林・山地：**発地川上流域、野鳥の森 等 **〇池沼：**ため池 等 **〇河川：**茂沢川・湯川合流点 等 **〇その他：**用水路、草地 等	昆虫類

※7～8 月はデータ整理中のため途中段階の結果を示す。



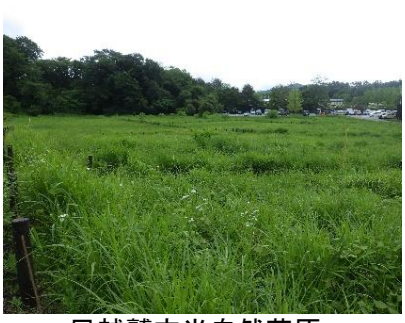
千ヶ滝



湯川



雲場池



風越鷲穴半自然草原



魚類調査（投網）



鳥類調査（猛禽類定点観察）



昆虫類調査（ﾗｲﾄﾄﾗｯﾌﾟ）

主な調査場所・調査実施状況